

平成24年度 安全登山普及指導者中央研修会 開催要項

- 1 目的 登山者の指導的立場にある人を対象として、チームの実力に合った安全な登山を実践できる知識と技術の習得を目指す。
- 2 主催 独立行政法人日本スポーツ振興センター
- 3 後援 文部科学省
- 4 協力 社団法人 日本山岳協会 財団法人 全国高等学校体育連盟
- 5 期間 平成24年6月29日(金)～7月1日(日)の3日間
(同様の内容で、平成24年11月2日(金)～11月4日(日)の3日間、第2回目を開催する予定)
- 6 会場 独立行政法人日本スポーツ振興センター国立登山研修所、並びに周辺山域及び雑穀谷岩場
* 国立登山研修所までの経路
JR富山駅で乗り換え→富山地方鉄道立山線立山駅(約1時間)→国立登山研修所(徒歩2分)

7 研修内容・応募資格等

(1) 研修内容・日程 ※「研修会日程表」(裏面)

【登山技術研修コース(主に登山・岩稜を中心とした山行を実践、指導されている方対象)】

岩場等におけるロープを用いた安全確保を中心に、その理論的裏付けと技術を身に付け、指導・普及を図るコース

【読図・プランニング研修コース(主に縦走を中心とした山行を実践、指導されている方対象)】

地形図を中心に登山計画を立案して、チーム全体を安全に率いる能力を身に付け、指導・普及を図るコース

※ 各自の登山志向や力量に応じて選択してください。

※ 研修日程・場所、内容等は天候などにより変更することがあります。

(2) 応募資格

- ア 各山岳会(クラブ)が推薦するリーダー若しくはリーダー候補者
- イ 都道府県山岳連盟(協会)指導・普及担当者及び推薦者
- ウ 都道府県・市区町村教育委員会の登山担当者及び地域・職域における登山の指導者
- エ 高等学校・高等専門学校登山(山岳)部、大学山岳部等の指導者
- オ 中高年安全登山指導者講習会修了者
- カ その他中高年登山等の指導に携わる者

(3) 募集人員 計25名(各コース合計)

※ 参加者の希望コース・レベル等に応じて班分けを行います(運営上希望通りにならない場合もあります)。

8 講師 独立行政法人日本スポーツ振興センター国立登山研修所講師

9 参加申込方法

- 山岳会(クラブ)からの参加者(中高年安全登山指導者講習会修了者を含む。)については、各都道府県山岳連盟(協会)又は各山岳会(クラブ)が参加者を決定し申し込んでください。
- 都道府県山岳連盟(協会)からの参加者(中高年安全登山指導者講習会修了者を含む。)については、当該連盟(協会)が参加者を決定し申し込んでください。
- 都道府県・市区町村教育委員会からの参加者及び地域・職域からの参加者(中高年安全登山指導者講習会修了者を含む。)については、当該教育委員会が参加者を決定し申し込んでください。
- 公立高等学校からの参加者については、各都道府県教育委員会が参加者を決定し申し込んでください。私立高等学校、国立大学附属高等学校、及び高等専門学校からの参加者については、各学校が参加者を決定し申し込んでください。大学からの参加者については、各大学が参加者を決定し申し込んでください。

(1) 推薦者は、下記のア～カをそろえて、(2)の住所へ国立登山研修所長宛に申し込んでください。

- ア 申込書(別紙1) 推薦者が記入してください。
- イ 登山経歴書(別紙2) 参加申込者本人が記入してください。
- ウ 健康・体力調査票(別紙3) 参加申込者本人が記入してください。
- エ 参加確認書(別紙4) 参加申込者本人が署名、捺印してください。

* 参加申込者が未成年の場合は本人及び保護者が署名、捺印してください。

オ 返信用封筒（参加申込者宛）

必ず長形3号封筒を使用し、宛名の面に郵便番号、住所、氏名を記入し、90円切手を貼付してください。

カ 返信用封筒（推薦者宛）

必ず長形3号封筒を使用し、宛名の面に郵便番号、住所、宛先名を記入し、80円切手を貼付してください。

(2) 申込先 独立行政法人日本スポーツ振興センター国立登山研修所

〒930-1405 富山県中新川郡立山町芦峯寺ブナ坂6 電話(076)482-1212 ファックス(076)481-1534

(3) 申込受付期間 平成24年5月21日(月)～6月5日(火) 必着

10 参加者の決定

(1) 国立登山研修所で参加申込書類をもとに選考の上、参加者を決定します。

(2) 参加の可否については、推薦者と参加申込者双方に通知します。

参加決定者は参加承認通知が届き次第、同封の健康診断書を提出してください。

※研修会前3か月以内のもの(内容を満たせば別様式でも可)

11 修了証の授与

この研修会に参加し、所定の課程を修了した者には修了証を授与します。

12 参加に当たっての留意事項

(1) 参加者は次の費用を負担してください。

① 国立登山研修所における宿泊費 1,000円

② 国立登山研修所における食費6食分 5,000円※行動食は各自

③ 傷害保険料 ※ 参加承認通知時に連絡する保険(料)の中から各自選択

④ 写真代 900円

※ ①～④は受付時に集金します。なお、金額は変更する場合があります。

(2) 参加者は、次のものを持参してください。

① 健康保険証(全面コピーでも可)

② 研修中の行動食2日分(昼食はおにぎり2個程度の弁当です。不足については行動食で対応してください。)

③ 着替え ※ 国立登山研修所では入浴、洗濯ができます。

④ 研修内容(活動の記録等)を持ち帰るためのウイルスチェック済みのUSBメモリーやCD-R等。

(3) 別添の個人装備表に記載されているものを持参いただきますが、不明な点やどうしても準備できないものがある場合は必ず国立登山研修所に連絡してください。

(4) 参加申込後、やむを得ず参加できなくなった場合は、直ちに推薦者と国立登山研修所双方に必ず電話かファックスで連絡してください。Eメールでの連絡は受け付けません。

(5) 参加者は、研修会第1日目の午後1時40分までに受付を終了してください。

体調を整え、余裕を持って研修会に臨めるよう、前日から国立登山研修所に宿泊することができます。

なお、食事は各自で用意してください(自炊も可)。

(6) 国立登山研修所周辺は携帯電話の通話圏内であり、公衆無線LANの使用できるコーナーを設けています。

13 事前課題

参加承認通知時に以下の事前課題を同封しますので、国立登山研修所到着時に提出してください。

【登山技術研修コース】

・登山ルート研究ノート(国立登山研修所周辺の概念図や研修ルートとして希望するルート等の情報を整理する内容)

・ロープワーク(研修時に必要な技能を確認する内容)

【読図・プランニング研修コース】

・山行ルート研究ノート(国立登山研修所周辺の概念図や研修ルートとして希望するルート等の情報を整理する内容)

・基礎ロープワーク(研修時に必要な技能を確認する内容)